

研究課題 AI 等の活用を見据えた病理組織デジタル画像(P-WSI)の収集基盤整備と病理支援システム開発に関する情報公開

1. 研究の対象

病理学会中部支部交見会として収集した 2010 年から 2017 年のガラス標本

2. 研究目的・方法・研究期間

人工知能(Artificial Intelligence: AI)の利活用の一環として、病理組織デジタル画像のビッグデータを収集・集約し、これを活用して病理医人材育成のための病理診断精度管理ツール、病理診断支援ツールを開発します。人工知能(Artificial Intelligence: AI)の利活用を目的とした、病理組織デジタル画像のビッグデータを収集・集約致します。本学は、中部圏内の病院から取り寄せた連結不可能な標本200件を収集、バーチャルスライド化します。データは専用回線を通じてクラウドに送信し、その情報を集積しAIに学習させます。研究期間は、実施承認日から平成30年3月31日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理学会中部支部交見会として収集した 2010 年から 2017 年のガラス標本。年齢・性別・既往歴・臨床経過・採血結果・画像所見などの情報を収集します。診療情報の保管は、研究場所である、名古屋大学医学部附属病院病理部で、施設名と症例とを連結可能匿名化した状態で管理し、匿名化したデータはパスワードロックのかかった外付けハードディスクで保管します。

4. 外部への試料・情報の提供

所属機関外への資料・情報の提供はありません。本研究へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は本学のみが保有し、共同研究機関や各参加施設は持ちません。対応表は本学の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

1 研究責任者(所属・職名・氏名)

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・教授・中村栄男

2 研究分担者(所属・職名・氏名)

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・講師・中黒匡人

3 共同研究者(所属・職名・氏名)

一般社団法人日本病理学会・理事長・深山正久

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学

〒466-8560

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

Tel: 052-744-2582 Fax: 052-744-2651

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・教授・中村栄男

研究分担者：

名古屋大学大学院医学系研究科臓器病態診断学・講師・中黒匡人